

JABEE認定について

日本技術者教育認定機構 (JABEE: Japan Accreditation Board for Engineering Education / 設立 1999年) は、技術系の学協会と密接に連携しながら技術者教育プログラムの審査・認定を行う非政府団体です。大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを日本技術者教育認定制度に従って審査し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定します。これを一般にJABEE認定と呼んでいます。

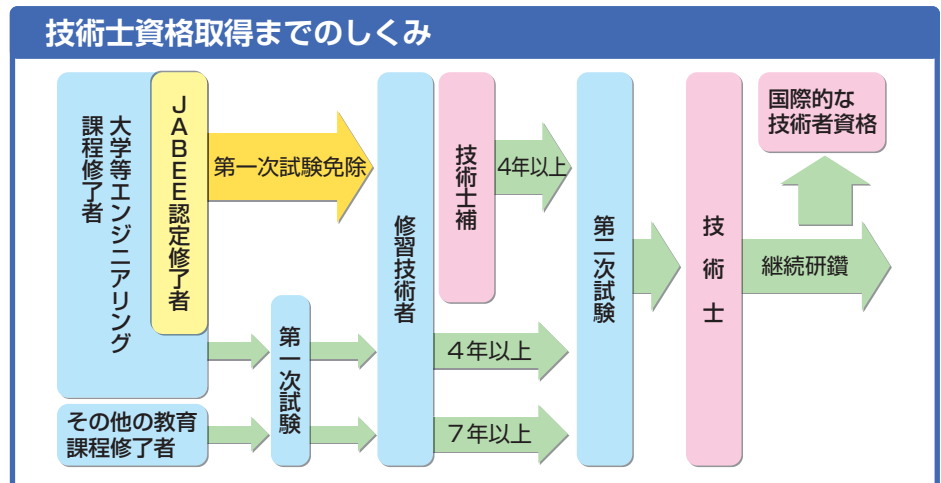
JABEEから認定された技術者教育プログラムを修了した者は、科学技術の知識とその運用能力を備えた実践の技術者の基礎にあることが保証され、「修習技術者」となり、「技術士」の第一次試験が免除されます。また、申請・登録により「技術士補」になることができます。さらに、「修習技術者」は、必要な経験を積んだ後に技術士第二次試験を受験することができます。技術士第二次試験合格後、技術士登録をすることで、技術者として最高レベルの1つである「技術士」の資格を得ることができます。

また、JABEEは、学士レベルの技術者教育の質的同等性を、国境を越えて相互に認め合うことを取り決めたワシントン協定 (Washington Accord) に加盟しており、JABEEから認定された技術者教育プログラムは、国内のみならず国際的な水準であることが保証されます。

本校では、2005年から現在まで、本科4年生から専攻科2年生までの技術者教育プログラムが、JABEE認定を受けています。



JABEE認定証の写し



(社)日本技術士会「技術士試験 受験のすすめ」(平成18年2月)より抜粋

図書館

図書館棟には1Fに図書館、2Fに総合メディア教室、情報ゼミナール室、情報演習室の各室があります。

図書館では、専門書や一般書約83,118冊の蔵書の外、雑誌・新聞やDVDを備えています。図書館内のパソコンで電子ジャーナルを閲覧することもできます。

また、一般市民にも開放しており、自由に閲覧ができ、手続すれば借りることができます。

昨年度は、47,215人の利用者があり、一般の方も582人利用されました。



図書館



閲覧室



メディア閲覧室



パソコンコーナー